

科目別特徴

初任者研修の基礎的な知識に、より幅の広い領域の専門知識と技術をプラスしたカリキュラム講成になっています。

「介 護」

1. リアルな実技・演習で実践力を高めます。

- ①理学療法士・作業療法士による介護職の身体にやさしい介護技術。
- ②杖や車椅子を使用した屋外での外出介助方法。
- ③実際の浴槽を使用しての入浴介助。
- ④掃除・洗濯、買い物などの生活支援技術演習。
- ⑤薬の管理、バイタルチェック等の訪問看護師による実技・演習。

「医療・こころとからだのしくみ」

2. 医療・看護との連携などチームケアにおける介護職の役割を学びます。

- ①認知症・脳血管障害・褥瘡など医師・看護師による専門的な医学の知識。
- ②病棟での介護職の役割、感染対策や身体拘束・事故防止などリスクマネジメント。
- ③医師、インストラクターによる BLS など緊急時の対応方法。

「社会の理解・尊厳の保持」

3. ポイントを抑えた授業で介護が初めての方でも介護の深さを知ることができます。

- ①尊厳や自立支援など介護の理念を自ら気づけるよう精神保健福祉士、社会福祉士がサポート。
- ②介護保険や障害者等の公的制度、介護サービス職種や理解などが介護の現場からのリアルな講義。